第４７回　新潟県建築士会競技設計

# 令和８年度『新潟建築賞設計コンペ』募集要項

## 課題：復興のその先の建築 ― 糸魚川・駅北のこれからをつくる　―

本年度の新潟建築賞設計コンペは、昨年に引き続き「地域にフォーカス」シリーズの第５弾として開催します。今年は、糸魚川市駅北大火から 10 年の節目を迎える糸魚川駅北地区を対象に、提案を募集します。
2016 年 12 月 22 日に発生した糸魚川市駅北大火により、中心市街地の住宅や店舗、雁木のある町並みなど、地域の歴史や文化を支えてきた多くの風景が失われました。その後、「カタイ絆でよみがえる 笑顔の街道 糸魚川」を合言葉に復興が進められ、復興住宅や市民公園、駅北広場「キタ―レ」など、新しいまちの基盤が少しずつ形になってきました。

そして今、まちは次の段階に進もうとしています。それは、市民や事業者一人ひとりが主体となり、「できることからはじめる」ことで、まちの魅力や可能性を育てていく段階です。行政だけでなく、関わる人たち自身が主役となる「民間主導・行政併走」のまちづくりが求められています。
また、人口減少や高齢化といった課題を抱える中で、これまでの建物や場所、歴史や文化を活かしながら、新しい使い方や価値を見出していく「リノベーションまちづくり」の考え方も重要になっています。
本コンペでは、こうした流れを背景に、「まちなか大家族」という考え方をヒントにした提案を募集します。これは、血縁や世代、立場を越えて、人と人、人とまちがゆるやかにつながりながら支え合う関係性を、まちなかに育てていこうとするものです。
みなさんの自由な発想によって、糸魚川のまちなかに新しい暮らし方や関わり方が生まれるきっかけとなる提案を期待しています。

下記の項目に対する提案も入れてください。

・本コンペは住まいを提案して頂くコンペです。主要な建築物の間取り、立体、断面構成、仕上げ計画や敷地条件と配置計画の関係などがわかるよう表現してください。

■設計条件　　未発表の作品で、下記の条件を踏まえてください。

- 計画地は糸魚川駅北地区（駅北まちづくり戦略の対象区域）とします。
  「糸魚川市駅北まちづくり戦略　まちなか大家族」３ページ参照
  https://www.city.itoigawa.lg.jp/hope/wp-content/uploads/F_ekikitamatidukuri.pdf

- 対象区域内にある民有地や、既存建物、復興で生じた市有地である市民公園など、自由に敷地を設定してご提案ください。
  ※「市民公園」については、下記をご覧ください。
  https://www.city.itoigawa.lg.jp/hope/disaster_recovery/park/index.html
- 新築、増築、改築、移転、リフォームなど自由に提案してください。
- 専用住宅にこだわらず自由に提案してください。
- 世帯構成は自由です。多様化する社会に合わせて年齢、性別なども自由に想定してください。
- 建築規模（階数、面積）及び構造は自由です。

参考：糸魚川市駅北大火復興情報サイト
https://www.city.itoigawa.lg.jp/hope/index.html

■提 出 物　下記３点を郵送にて提出してください。※(3)はメール提出も可。

(1)　応募用紙

新潟県建築士会 HP（https://www.025arc.net/activity/compe.html）からも入手できます。
※応募用紙は図面の裏面に貼付けしないでください。

(2)　提案する図面

下記をＡ３判用紙４枚以内にまとめてください。
・配置/平面図、立面図、断面図(縮尺自由)その他の表現方法は自由。
・配置/平面図に、敷地内だけではなく、審査の際に分かりやすいように、周辺環境と建物の関係性を説明する表現を加える事を期待します。
※提出図面には、氏名・所属など応募者が特定できる情報を記載しないでください。

(3)　上記（2）のＰＤＦデータ

ＣＤ等による提出、または新潟県建築士会（kensikai@025arc.net）宛に、大容量ファイル転送サービス等で送付も可能です。
※ファイル名は「作品名_氏名.PDF」としてください。
※ＣＤには、作品名と代表者の氏名・所属を明記してください。
※容量はできるだけ軽くしてください。

■応募資格　どなたでも応募できます。高校生から実務経験者まで、多くの皆様の応募を期待します。
※応募作品は１人(１グループ)１点までとします。

■賞

| | |
|---|---|
| 審査員長賞 | １点　賞金１０万円および副賞 |
| 糸魚川賞 | １点　賞金５万円および副賞 |
| 入賞 | ３点　賞金１万円および副賞 |
| 高校生賞 | 最大２点　賞金１万円<br>（高校生からの応募作品の中から 1～2 点を選定し、高校生賞を授与します。） |

■副賞　二次審査後の懇親会参加費用（各グループ発表者２名分まで）

■審査員長　河内　一泰
（建築家／河内建築設計事務所／東海大学建築都市学部建築学科准教授）
ホームページ：https://www.kkas.sakura.ne.jp/

■応募締切　令和９年１月８日(金)（消印有効）

■審 査 等

【一次審査】
日時：１月中旬予定
書類審査により入賞作品５作品および高校生賞を選定します。
河内審査員長および建築士会の審査委員で実施し、一次審査通過者にのみ、１月下旬までに通知いたします。

【二次審査】
日時：令和９年２月２７日(土)　（予定）
場所：長岡市内（予定）

入賞作品５作品を対象に公開審査会を行い、その中から審査員長賞、糸魚川賞を決定します。
※高校生賞は二次審査の対象外となります。

二次審査では、模型およびプロジェクターを用いたプレゼンテーションを行っていただき、河内審査員長の審査により審査員長賞が決定します。糸魚川賞の審査については、糸魚川のナビゲーターおよび河内審査員長の合議により決定します。
二次審査の詳細については、一次審査通過者へ個別にお知らせいたします。
過去の二次審査の模様は、新潟県建築士会ホームページをご覧ください。
https://www.025arc.net/activity/compe.html

■著作権　　入賞作品の著作権は入賞者に帰属しますが、本会が競技に関する公表（ＨＰ、出版を含む）をする場合は、その権利を無償にて使用できるものとします。

■応募用紙の請求・問合せ・応募先

公益社団法人 新潟県建築士会
〒950-0965　新潟市中央区新光町 15-2 県公社ビル 3 階
TEL025-378-5666／FAX025-285-2911／E-mail　kensikai@025arc.net

■審査員長プロフィール

河内一泰 / Kochi Kazuyasu

1973 千葉県生まれ
1998 東京藝術大学美術学部建築学科卒業
2000 東京藝術大学美術学部建築学科修士課程修了
2000 株)難波和彦＋界工作舎勤務
2003- 河内建築設計事務所 設立
芝浦工業大学(08-18)、京都精華大学(08-10)
日本大学(10-15)、東海大学(12-18)
東京芸術大学(13-15)、武蔵野美術大学(16-18)
千葉工業大学(17-18)、非常勤講師
2019- 東海大学工学部建築学科 特任准教授
2023- 東海大学建築都市学部建築学科 准教授



□受賞歴

2002 SD レビュー2002 新人賞 / 染織家のアトリエ
2003 アルミニウム建築構造デザインコンペ 優秀賞
2006 インフィルデザインコンペ 最優秀賞 / 新川崎インフィル
2009 AR award 2009 (イギリス) 入賞 / HOUSE kn
2011 中部建築賞入選 / アミダハウス
2013 日本建築学会作品選集新人賞
2015 ICONIC AWARDS 2015 (ドイツ) Winner 受賞 / カメハウス
2015 JIA 新人賞 / アパートメント・ハウス
2017 金蛇水神社参拝者休憩所リノベーション設計競技 優秀賞
2018 住宅建築賞 / 床と天井
2019 JIA 東海住宅建築賞 優秀賞 / タンザクハウス
2019 AR HOUSE AWARDS (イギリス) Commended 受賞 / タンザクハウス
2022 AR HOUSE AWARDS (イギリス) 最優秀賞 / 床と天井
2025 海のみえる交流施設設計コンペティション(島根県)最優秀賞